




平成29年3月10日

各 位

上 場 会 社 名  藤倉化成株式会社
代 表 者 取締役社長 加藤 大輔
(コード番号 4620 東証第1部)
問合せ先責任者 常務取締役 管理本部長
下田 善三
TEL (03) 3436-1101

特別利益の計上並びに業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社において、下記のとおり特別利益が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期の通期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益(特別利益)が発生いたしました。

(1) 投資有価証券売却の理由

コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直し及び資産効率の向上と財務体質の強化を図るため

(2) 投資有価証券売却の内容

- ① 売却株式 当社保有の投資有価証券1銘柄
- ② 売却日 平成29年3月1日
- ③ 投資有価証券売却益 250百万円

2. 平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正

(百万円未満四捨五入)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 65,000	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 1,800	円 銭 56.12
今回修正予想 (B)	62,500	3,000	3,300	2,350	73.27
増減額 (B-A)	△2,500	0	300	550	
増減率 (%)	△3.8%	0.0%	10.0%	30.6%	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	73,741	3,012	2,977	1,766	54.03

(1) 修正の理由

平成29年3月期における当社グループの業績は、売上高は米国の子会社レッドスポット社の業績が円高等の為替の影響などにより減収を見込んでおりますが、利益面におきましては、原材料価格の下落や経費低減活動などの経営諸施策を実施したことなどによって収益が改善されたことに加え、上記の特別利益を計上することなどを考慮し、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期の通期連結業績予想の修正を行いました。

3. 平成29年3月期配当予想の修正
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成28年5月13日発表)	7円	7円	14円
今回修正予想		9円	16円
当期実績	7円		
前期実績 (平成28年3月期)	7円	7円	14円

(1) 修正の理由

平成29年3月期の期末配当金につきましては、上記の業績予想の修正を踏まえ、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を上回る見込みであることから、株主の皆様への更なる利益還元を実施するため、前回予想から2円増額し、1株当たり9円に修正いたします。これにより年間配当金は中間配当金(第2四半期末)7円と合わせて、1株当たり16円となる予定です。

なお、本件は平成29年6月29日開催予定の第106期定時株主総会に付議する予定です。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上